退院患者における各種統計情報

2015年度

社会医療法人川島会

年齢階級別退院患者数

当院の一般病棟をご退院された患者さんの年齢別合計数です。 どのような年齢の患者さんが当院に入院されているかが分かります。

年齢区分	0~9歳	10~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳以上
合計 /件数	_	_	12	42	98	172	480	546	385	61

(件数が10件以下の場合は「-」で表示しています。)

当院の退院患者数を年齢階層別に集計した表です。60歳以上が全体の82%、80歳以上は25%を占めています。 高齢化社会を反映して、多疾患を抱えて重症化しやすい方の入院が多くなっています。

診断群分類別患者数等(診療科別患者数上位3位まで) 1/2

各診療科別に症例数の多い上位3症例です。

診療科名称	DPCコード	DPC名称	合計 / 件数	平均 / 在院日数	合計 / 転院	平均 / 年齢	転院率	平均在院 日数(全国)
	110280xx99000x	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし 副傷病なし	31	41.03	0	71.58	0.00%	13.64
内科	100070xxxxxxxx	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)	11	7.55	0	65.27	0.00%	15.35
	110280xx97x00x	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 その 他の手術あり 手術・処置等2なし 副傷病なし	-	-	-	-	-	19.98
	110280xx99000x	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし 副傷病なし	12	43.08	1	75.33	8.33%	13.64
呼吸器科	150010xxxxx0xx	ウイルス性腸炎 手術・処置等2なし	-	-	_	1	_	5.50
	040080x099x0xx	肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎(15歳以上) 手 術なし 手術・処置等2なし	_	_	_	_	_	14.34
皮膚科	080007xx010xxx	皮膚の良性新生物 皮膚、皮下腫瘍摘出術(露出部)等手術・処置等1なし	-	-	-	1	-	4.38
	110280xx99000x	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全手術なし手術・処置等1なし手術・処置等2なし副傷病なし	101	17.23	9	67.67	8.91%	13.64
泌尿器科	180040xx01x0xx	手術・処置等の合併症 内シャント又は外シャント設置術等 手術・処置等2なし	61	19.84	10	72.80	16.39%	13.14
	110280xx02x10x	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全動脈 形成術、吻合術 その他の動脈等手術・処置等2-1あり副傷病なし	34	17.74	0	69.47	0.00%	33.71
	050050xx0200xx	狭心症、慢性虚血性心疾患 経皮的冠動脈形成術等 手術・処置等1ーなし、1,2あり 手術・処置等2なし	134	5.01	0	69.43	0.00%	4.87
循環器内科	050050xx99100x	狭心症、慢性虚血性心疾患 手術なし 手術・処置等1-1あり 手術・処置等2なし 副傷病なし	80	3.39	0	70.33	0.00%	3.70
	050130xx99000x	心不全 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2な し 副傷病なし	68	19.19	8	80.90	11.76%	18.30
	100070xxxxxxxx	2型糖尿病(糖尿病性ケトアシドーシスを除く。)	37	15.95	1	67.03	2.70%	15.35
糖尿病科	110280xx99000x	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし 副傷病なし	30	16.53	1	70.23	3.33%	13.64
	110280xx97x00x	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 その 他の手術あり 手術・処置等2なし 副傷病なし	-	-	-	-	-	19.98

診断群分類別患者数等(診療科別患者数上位3位まで) 2/2

各診療科別に症例数の多い上位3症例です。

診療科名称	DPCコード	DPC名称	合計 / 件数	平均 / 在院日数	合計 / 転院	平均 / 年齢	転院率	平均在院日数(全国)
	110280XX99000X	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし 副傷病なし	52	14.69	2	66.42	3.85%	13.64
腎臓内科	110280xx991x0x	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 手術なし 手術・処置等1あり 副傷病なし	25	5.52	0	53.24	0.00%	7.47
		慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全動脈 形成術、吻合術 その他の動脈等 手術・処置等2-1あり 副傷病なし	22	19.86	1	67.14	4.55%	33.71
		慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし 副傷病なし	_	-	-	_	-	13.64
	110280xx97x10x	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 その他の手術あり 手術・処置等2-1あり 副傷病なし	-	-	-	-	-	23.42
	06007xxx99x00x	膵臓、脾臓の腫瘍 手術なし 手術・処置等2なし 副傷病	-	_	_	_	_	10.10
消化器内科		脳梗塞(JCS10未満) 手術なし 手術・処置等1なし 手術・処置等2なし 副傷病なし	I	-	_	ı	Ι	15.80
1月7日在6777年	180010x0xxx0xx		ı	_	_	1		18.99
	060140xx99x00x	胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄(穿孔を伴わないもの) 手術なし 手術・処置等2なし 副傷病なし	I	ı	-	1	ı	9.25
		その他の悪性腫瘍 手術あり	ı	_	-	ı	_	18.80
	000300xx99x00x	肝硬変(胆汁性肝硬変を含む。) 手術なし 手術・処置 等2なし 副傷病なし	_	_	_	_	_	14.14
	070330xx99x0xx	脊椎感染(感染を含む。) 手術なし 手術・処置等2なし	-	-	_	-	_	33.06

(件数が10件以下の場合は「-」で表示しています。)

全科を通じて慢性腎炎症候群が45%と最も多く、次いで狭心症・心不全が40%を占めています。腎炎~透析治療までの幅広い腎疾患診療や、急性・慢性虚血性心疾患の心臓カテーテル検査・治療を多く行っていることが判ります。

初発の5大癌のUICC病期分類別ならびに再発患者数

5大癌の初発患者数及び再発患者数を病期分類別(ステージ別)に集計しています。

表示順	分類	stage1	stage2	stage3	stage4	不明	再発	版数
1	胃癌	1	-	-	-	1	_	_
2	大腸癌	ı	ı	ı	1	ı	ı	7
3	乳癌	ı	-	-	-	ı	ı	_
4	肺癌	-	-	-	_	_	-	7
5	肝癌	_	_	_	_	_	_	7

(件数が10件以下の場合は「-」で表示しています。)

5大がんは「胃がん・大腸がん・肝がん・肺がん・乳がん」のことで、当院で診断された5大がんの患者数はいずれも10名未満でした。

成人市中肺炎の重症度別患者数等

病院外で発症した肺炎患者さんの当院で受け入れた数とその詳細です。

重症度	合計 /件数	平均 / 在院日数	平均 / 年齢
0	-	_	_
1	_	_	_
2	_	-	_
3	_	-	-
4	-	_	-
5	-	_	-
不明	-	_	-
総計	20	12.25	75.9

(件数が10件以下の場合は「-」で表示しています。)

成人市中肺炎とは、普段の生活の中で成人がかかる肺炎のことです。高齢の方が多く、平均年齢75.9歳でした。

脳梗塞のICD10別患者数

脳梗塞の病型(種類)別の患者数及びその詳細です。

ICD10分類	傷病名	発症目から	合計 /件数	平均 / 在院日数	平均 / 年齢	合計/転院	転院率
G45\$	一過性脳虚血発作	3日以内	_	_	-	-	_
G40¢	および関連症候群	その他	_	_	1	1	_
G46\$	脳血管疾患における脳の血管(性)症候群	3日以内	_	_	ı	ı	_
162¢	脳梗塞	3日以内	24	49.08	70.96	2	6.25%
I63\$		その他	-	-	-	-	_

(件数が10件以下の場合は「-」で表示しています。)

殆どが脳梗塞急性期(発症3日以内)の入院で、引き続きリハビリテーションを受けていただくので、平均在院日数49日になっています。

診療科別主要手術別患者数等(診療科別患者数上位3位まで)

各診療科別に手術件数の多い上位3術式の数とその詳細です。 (当院で実施された手術について手術術式の点数表コード(Kコード)を用いて集計。)

診療科コード	診療科 名称	手術1の 点数表コード	手術名	合計 / 件数	平均 / 術前日数	平均 / 術後日数	合計 / 転院	平均 / 年齢	転院率
		K0061	皮下腫瘍摘出術(露出部以外)(長径3cm未満)	-	_	_	_	_	_
010	内科	K6182	中心静脈注射用植込型カテーテル設置 (頭頸部その他に設置した場合)	_	1	-	1	-	-
		K5462	経皮的冠動脈形成術(不安定狭心症に対するもの)	_	_	_	_	_	_
050	呼吸器科	K6181	中心静脈注射用植込型カテーテル設置 (四肢に設置した場合)	-	ı	-	-	-	-
300	皮膚科	K0062	皮膚,皮下腫瘍摘出術 (露出部以外)(長径3cm以上,6cm未満)	-	ı	-	-	-	-
	泌尿器科	K610-3	内シャント設置術	69	7.09	12.46	5	69.23	7.25%
310		K6146	血管移植術、バイパス移植術(その他の動脈)	58	3.00	31.47	6	73.34	10.34%
310		K7811	経尿道的尿路結石除去術(レーザーによるもの)	23	1.17	3.57	0	57.35	0.00%
		K608-3	内シャント血栓除去術	23	2.83	7.70	1	73.35	4.35%
		K5493	経皮的冠動脈ステント留置術(その他のもの)	116	2.37	3.49	0	69.78	0.00%
350	循環器内科	K616	四肢の血管拡張術・血栓除去術	40	3.10	7.68	2	72.40	5.00%
		K5463	経皮的冠動脈形成術(その他のもの)	28	1.29	2.50	0	69.43	0.00%
		K0843	四肢切断術(指)(足)	_	_	_	_	_	_
400	糖尿病科	K664	胃瘻造設術 (経皮的内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む)	_	-	_	_	_	_
		K616	四肢の血管拡張術・血栓除去術	_	_	_	_	_	_
		K610-3	内シャント設置術	30	13.00	36.07	2	69.47	6.67%
410	腎臓内科	K6146	血管移植術、バイパス移植術(その他の動脈)	15	9.67	8.47	2	75.33	13.33%
		K616-4	経皮的シャント拡張術・血栓除去術	_	-	_	_	_	_

(件数が10件以下の場合は「-」で表示しています。)

透析関連手術が49%、心血管カテーテル検査が46%を占めております。

その他(DIC、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率)

臨床上ゼロにはなりえないものの少しでも改善すべき症例の患者数及び発症率です。

最投入DPC分類	傷病名	同一区分	合計 /件数	発生率
180010	敗血症(1歳以上)	<u>一</u>	-	1
100010	以此作(1成以入二)	異なる	_	_
180035	その他の真菌症	異なる	_	-
180040	手術・処置等の合併症	<u>一</u>	130	7.23%
100040	于例"处直等"分百价症	異なる	_	_

※入院中の手術や処置によって起こった合併症ではありません。 (詳細は下記をご覧下さい。)

(件数が10件以下の場合は「一」で表示しています。)

※手術・処置などの合併症(同一) 欄の説明:

・当院の数値は、「外来で透析を受けている方のシャント血管に不具合が生じ、その治療(手術・処置)のために入院した」割合です。 血液透析患者さんは透析用のシャント血管が詰まったり狭くなると、血液透析ができなくなります。 川島病院は、他の透析施設の患者さんのシャント血管治療も多く行っています。

附)DPCのルールでは下記のようになっています。

- ・入院契機傷病名(なぜ入院が必要になったか)の「手術・処置などの合併症」:透析患者さんのシャント血管に不具合が生じる状態も、「手術・処置などの合併症」含まれます。
- ・(同一): 入院契機病名と入院費請求書の病名が同じ場合を意味します。
- ・発生率:全退院患者さんのうち、該当するDPC病名で入院費を請求した方の割合です